



大村中学校通信 No24

チーム大中 思いを力に！

学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成
校訓 「自主・創造・敬愛」 R2.12.7発行 文責 校長 松崎大樹

コロナ禍の中、多くの皆様のお力添えで

素敵な合唱祭を開催できました。心から感謝申し上げます。

今年の合唱祭は、全国的なコロナウイルス感染者数の増大により、第3波の到来ともいえる大変心配な状況の中での開催となりました。また、長崎県でも再び増加傾向にあったため、コロナウイルス感染症は私達のすぐ身近なところまで迫ってきているという危機感を抱きながら、先生方も開催準備に取り組んでいました。

当然ながら、コロナ禍における合唱祭開催については、全国的にも話題になり、この大村市内の各中学校においても協議が重ねられました。そして、その中では、各学校の合唱祭は、学年ごとの分散開催が主流となっていました。

しかしながら、私や大村中学校の先生方、そして、保護者の方々においても、コロナ禍の中で様々な活動や表現の場を奪われた3年生最後の学校行事である合唱祭を、何とか守ることはできないかという強い思いがありました。そして、三密を避け、感染症対策をしっかりと行う中で、全校生徒が一同に集まる合唱祭を、知恵を出し合い、工夫しながら開催させたいという願いの中で、この合唱祭に向けての計画・準備が具体的に動き出しました。

その後、大村市教委にも確認を取りながら、安心・安全に合唱祭が開催できるようにと関係機関との協議を重ねると共に、多くの先生方やPTAの役員の方々に開催準備に対する協力をお願いする中で、ようやく、今年の合唱祭を、「シーハットおおむらメインアリーナ」で開催できるようになったのです。

そこで、私は、合唱祭開催に際し、「みなさんの教育活動を力強く応援してくれる多くの方々のご理解とご支援があったからこそ、本日の合唱祭が開催できたのです。そのことを、まずは、しっかりと胸に刻んでほしいと思います。」と生徒たちに伝えさせてもらいました。

そして、生徒たちも、その思いをしっかりと受け止めてくれたと思います。それは、どの学年の、どのクラスの合唱も、一生懸命さが伝わる、とても素晴らしい合唱であったからです。まさに、コロナ禍の合唱祭を「シーハットおおむらメインアリーナ」で開催できるという感謝と喜びを、生徒たちが合唱でしっかりと表現しているように思えるものでした…。

改めて、生徒たちが仲間と共に創り上げた素晴らしい合唱に対し、大きな感動をありがとうございますと伝えさせてもらうと共に、今回の合唱祭開催に向けてご指導、ご協力、ご支援いただきました先生方、保護者並びに関係者の皆様には、深く感謝します。誠にありがとうございました。

このコロナ禍の中、みんなで創り上げた合唱祭の成功を糧に、今後も大村中学校は生徒、先生方と共に、実りある教育活動が展開できるように努めています。なお、生徒・保護者様からの感想を一部ですが掲載してます。ご一読いただければ幸いです。



最高学年の3年生になり、体育大会を終えると、すぐに合唱コンクールに取り組みました。そして、他の生徒の歌声などを聞いて気づきました。これが本気で歌っている声なのかとわかりました。また、この合唱コンクールは、みんなで取り組むものだけど、自分の成長を促してくれるものもあると感じました。練習でも、その考えを頭に入れて取り組みました。そうすると、本気で歌うこんなに気分が良くなり、気持ちが高まるのかと思いました。そして、本番の合唱コンクールは、とても凄かったです。どの学年、どのクラスも口を大きく開け、自分たちの曲の歌詞の意味をしっかりと伝えようとしているように見えました。私達のクラスも、練習を重ねていくごとに上手になっていき、みんなで歌えていたので本当に自信を持って歌うことができました。そして、自分たち3-1の結果は、嬉しいことに感動賞が取ることができました。この結果は、これまでのみんなの努力があったからだと思います。でもこの感動賞は、これから的生活に活かしていくことが大切だと思います。感動賞を取ったプライドとけじめのついた最高の集団になれるよう努力し、自分たちの色で成長していくたいです。

3年生 恵美 拳士郎

保護者の皆様より

○コロナ禍の中、開催できるか心配していましたが無事に終えることができ感謝しています。とても素晴らしい歌声でした。毎日の練習の成果が発揮できて良かったと思います。最後の3年生の全員合唱は、心に響き、感動しました。

○毎年楽しみにしている合唱祭でしたが、今年は市内合唱祭も中止となり、校内合唱祭もどうなることかと心配していましたが、先生方を始め、たくさんの方々のお力で無事に行うことができ、とても嬉しかったです。ありがとうございました。私も子供たちの歌を聴き、情景を思い浮かべることができました。きれいなハーモニーと迫力！どちらもよく、感動しました。朝練や放課後練習など頑張った成果が、3年間の集大成として発揮され、素晴らしい結果となり、からの受験に向けてとても良い流れになってくれると思います。

○1、2年生の頃の合唱祭もとても感動ましたが、今年は自然と涙が流れるくらい素晴らしいかったです。調和が取れていて、とても心に響くハーモニーでした。今のこんな状況だからこそ、いつもとは違い、子供たちの心にも残る思い出になったんじゃないかなと思います。

嬉しいニュースが届きました！紹介させていただきます。

第66回「子供県展」において たくさんの生徒作品が入賞しました！

本校の美術を担当していただい村野先生、音辻先生の指導のもと、日々の授業や美術部の活動を通して制作した作品を第66回「子供県展」に出品したところ、たくさんの生徒作品が入賞しました。特別賞2名、入賞者20名を紹介させていただきます。



左 絵画部門 長崎県教育委員会賞 3年 伊藤 百香
右 絵画部門 長崎県造形教育研究会賞 3年 渡海 萌花

絵画部門	2年 澤久陽色	2年 山元美舞妃	3年 田川智楓
	3年 川原小和	3年 井上哩菜	3年 川添史龍
	3年 川原千和	3年 久須弘大	3年 松尾瑞季
デザイン部門	2年 井上亜美	2年 高比良詩月	2年 宮田朱里
	2年 杉山心雪	2年 山元美舞妃	3年 伊藤百香
立体部門	2年 猪股美穂	2年 岸川楳吾	2年 宅島葵子
	2年 森奈々美	2年 山元美舞妃	

次の目標へ動き出す！ そのために「また、やってみよう…。」
そう思うことが大切なのです。
令和2年も残り1ヶ月 今年の良き締めくくりに向けて…。



合唱祭が終わり、10日あまりが経ちました。また暦の上でも12月に入り、寒さも次第に厳しくなってきています。学校のあちらこちらから聞こえていた美しい歌声も今はなくなり、生徒一人一人が、今年の締めくくりとなる充実した学校生活を自分のリズムで過ごしていることだと思います。

みなさんは、今、人生の一番大切な時期を歩んでいます。だからこそ、一つ一つの節目をしっかりと切り替えて生活していくこと、そして、これまでの頑張りを日々の生活に生かしていくことはとても大切なことだと考えます。

だからこそ「次の目標へ動き出す！」

そして、そのために「また、やってみよう…。」そう思うことが大切なのです。

3年生のみなさんは、三者面談も終わり自分の志望校が決定したのですから、後はひたすら志望校合格に向けて頑張る！ その頑張りは、きっと高校入学後のスタートダッシュにつながるはずです。

1・2年生のみなさんは1年後、2年後に訪れる進路選択。自分が行ける高校ではなく、自分が行きたい高校へ進路選択ができるように今の学習の取組を継続させていくのです。

令和2年も残り1ヶ月となりました。今年の良き締めくくりに向けて、大村中学校の生徒一人一人のさらなる頑張りを大いに期待しています。

「目標」を確定させる！

○3年生→志望校合格！

高校生活でのスタートダッシュ！

○1・2年生→12/18(金)

大村市学力調査

※国・英・数の3教科 国・英は聞き取りテスト含む

→1/12(火)・13(水)実力テスト

※国・社・数・理・英の5教科 英は聞き取りテスト含む

そして、「動き出す！」のです。



12月行事

- 16日 フッ化物洗口開始(3年)
学級・全校専門委員会
- 18日 大村市学力検査(1・2年)
- 7日 生徒会選挙
- 11日 フッ化物洗口プレ試行
- 14日 フッ化物洗口開始(1年)
- 15日 フッ化物洗口開始(2年)
- 21日 生徒集会
- 22日 薬物乱用防止教室(2・3年) PTA(1年)
- 23日 PTA(2年)
- 24日 2学期終業式(給食あり)

1月行事

- 8日 3学期始業式(給食あり)
- 12日 実力テスト(1・2年)
- 13日 実力テスト(1・2年)
- 19日 R3入学者説明会(東大村小)
- 21日 R3入学者説明会(旭が丘小)
- 22日 人権集会
- R3入学者説明会(三城小)
- 26~28日 2年職場体験
- ※1月からは、いよいよ私立高校特別入試や佐世保高専推薦入試が始まります。